

**J E N E S Y S 2 . 0****日韓誠信学生通信使 2013****訪問日程 平成 25 年 12 月 22 日 (日) ~12 月 29 日 (日)****1. プログラム概要**

「JENESYS2.0」の一環として、韓国の大学生ら 20 名が 12 月 22 日から 29 日までの 7 泊 8 日の日程で日本側大学生との交流プログラムを実施しました (団長: 金忠永 (キム・チュンヨン) 高麗大 学校日語日文学科教授)。

一行は、広島県、京都府および滋賀県で世界遺産や朝鮮通信使関連施設の見学、企業訪問を行ったほか、大学訪問等を通して日本の魅力を知るとともに相互理解を深めました。

**2. 日程****12 月 22 日 (日)**

入国 (関西空港着)、広島県へ移動、原爆ドーム見学、日本側学生と合流、オリエンテーション

**12 月 23 日 (月)**

広島平和記念資料館、広島城等見学、被爆者講話、第 1 回交流会

**12 月 24 日 (火)**

宮島・厳島神社見学、広島経済大学訪問、第 2 回交流会

**12 月 25 日 (水)**

呉市・朝鮮通信使資料館、福禅寺、鞆の浦見学、京都府へ移動

**12 月 26 日 (木)**

京都国際マンガミュージアム訪問 (アニメ制作体験、展示見学)、方広寺・清水寺見学

**12 月 27 日 (金)**

京セラ訪問、同志社大学訪問 (尹東柱詩碑見学)、龍安寺、金閣寺等見学、第 3 回交流会

**12 月 28 日 (土)**

滋賀県へ移動、東アジア交流ハウス雨森芳洲庵訪問、第 4 回交流会

**12 月 29 日 (日)**

渡来人歴史館訪問、帰国 (関西空港発)

3. 写真

	
<p>(日本語) 12月22日 日韓合流 (広島市)</p>	<p>(日本語) 12月22日 原爆ドーム見学(広島市)</p>
<p>(韓国語) 12월 22일 한일합류(히로시마)</p>	<p>(韓国語) 12월22일 원폭 돔 견학 (히로시마)</p>
	
<p>(日本語) 12月23日 辛亨根総領事挨拶(広島市)</p>	<p>(日本語) 12月23日 韓国人被爆者追悼(広島市)</p>
<p>(韓国語) 12월 23일 신형근 총영사 인사 (히로시마)</p>	<p>(韓国語) 12월 23일 한국인 피폭자 추도 (히로시마)</p>
	
<p>(日本語) 12月23日 原爆の子の像見学(広島平和公園)</p>	<p>(日本語) 12月24日 興動館訪問(広島経済大学)</p>
<p>(韓国語) 12월 23일 원폭의 어린이 상 견학(히로시마 평화공원)</p>	<p>(韓国語) 12월 24일 코도관 방문 (히로시마경제대학)</p>

	
<p>(日本語) 12月24日 興動館訪問 (広島経済大学)</p>	<p>(日本語) 12月25日 通信使資料館見学 (呉市)</p>
<p>(韓国語) 12월 24일 코도관 방문 (히로시마경제대학)</p>	<p>(韓国語) 12월 25일 통신사 자료관 견학 (구례)</p>
	
<p>(日本語) 12月25日 記念植樹 (呉市)</p>	<p>(日本語) 12月25日 福禅寺見学 (福山)</p>
<p>(韓国語) 12월 25일 기념식수 (구례)</p>	<p>(韓国語) 12월 25일 후쿠젠지 견학 (후쿠야마)</p>
	
<p>(日本語) 12月26日 マンガ制作 (京都)</p>	<p>(日本語) 12月26日 マンガミュージアム訪問 (京都)</p>
<p>(韓国語) 12월 26일 만화 제작(교토)</p>	<p>(韓国語) 12월 26일 만화 뮤지엄 방문 (교토)</p>

	
<p>(日本語) 12月27日 京セラ訪問(京都)</p>	<p>(日本語) 12月27日 尹東柱詩碑見学(京都)</p>
<p>(韓国語) 12월 27일 교세라 방문(교토)</p>	<p>(韓国語) 12월 27일 운동주 시비 견학(교토)</p>
	
<p>(日本語) 12月27日 討論会(京都)</p>	<p>(日本語) 12月28日 討論会(琵琶湖)</p>
<p>(韓国語) 12월 27일 토론회(교토)</p>	<p>(韓国語) 12월 28일 토론회(비와호)</p>

#### 4. 参加者の感想

##### ◆印象的だったこと

##### ○学生との交流に関して

- ・交流会で皆が真剣に討論する雰囲気がとても良かった。
- ・まだ日本に慣れていない韓国人学生を気遣う姿が感動的だった。
- ・日本の学生は積極的で、友好的だった。常に韓国人学生の事を考えて率先して行動してくれた。
- ・会ったばかりにも関わらず、荷物を持ってくれ、気遣ってくれる日本人学生が有難かった。

##### ○文化・歴史について

- ・龍安寺の見学は、日本の歴史をより深く理解するのに役立った。
- ・原爆投下のような恐ろしい出来事は二度と起こってほしくないと思った。

##### ○その他

- ・広島平和記念資料館を訪問して、原爆被害のむごたらしさと平和の重要性を実感した。
- ・原爆被害者の証言を聞いたことが印象深かった。
- ・雨森芳洲が日本人であるにも関わらず、韓国人の心を理解し生活していたことに感謝と尊敬の意を表したい。

##### ◆自国の人に伝えたいこと

- ・民間人の外交精神の重要性。
- ・日本も平和を望む普通の国であるということを伝えたい。
- ・日本人のすべてが本音と建前を使い分けているわけではなく、自分の気持ちを正直に話してくれる日本人も沢山いるということ。